

好奇心旺盛な小学校中学年は、学習意欲を高めるときです。

☆おうちの方へ ～この時期の子どもは～

- ・ 行動範囲とともに興味の範囲も広がり、好きなことに熱中するようになります。
- ・ 大人に頑張ったことを認め、励ましてほしいと思っています。
- ・ 自分でできることが増えますが、まだ大人の手助けが必要です。
- ・ 集団で行動することを好むようになり、口答えも増えるようになります。

◎認め、励まし、やる気を伸ばしましょう

子どもは、自分が頑張ったことを認められたりほめられたりすることで、自分のよさに気づき、自信をもちます。そのためにも、子どものよいところや子どもが何かをやり遂げようと自分なりに頑張ったことを心から認め、ほめることが大切です。大人になり、様々な苦難にぶつかったとき、子どものときに認めほめられることで子どもの中に培われたものが、生涯にわたり心の支えとなります。



◆家庭ですてほしいこと◆

- 学習する場所の整理整頓をさせましょう。
- 毎日決まった時間帯に学習するようにさせましょう。
- 頑張りを認め、励ましの言葉をかけましょう。
- 分からないところは一緒に考えるようにしましょう。
- ほかの子どもと比べないようにしましょう。
- テレビを見たりゲームをしたりする時間を話し合っ決め、約束事を守られるように根気強く声をかけましょう。

☆子どもたちへ

自分からすすんで、しゅくだいにとりくみましょう。

◎必ずやりましょう。

- しゅくだいをする。
- 今日のふくしゅうをする。
- 明日のじゅんびをする。



◎いろいろなことにちょうせんしましょう。

- ◇読んだり書いたりして
 - ・いろいろな本を読もう。
 - ・日記や作文、手紙を書こう。
- ◇「なぜ?」「どうして?」を大切にして
 - ・どうぶつやしょくぶつをそだてよう。
 - ・いろいろな方ほうでしらべてみよう。
- ◇生活につながることを楽しんで
 - ・りょうりや工作をしよう。
 - ・おうちのしごとをしよう。
- ◇とくいなことから
 - ・うんどうをしよう。
 - ・絵をかこう。
 - ・がっきのれんしゅうをしよう。

◆こんなことをしてきましょう。【家庭学習（自主勉強）の内容】

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・文と文のつながりを考えながら、日記を書きましょう。 ・漢字などの練習は、「とめ」「はね」「はらい」や筆順に気を付けて、丁寧に書きましょう。 ・音読練習では、場面の様子や登場人物の気持ちなどが伝わるように工夫しましょう。 ・わからない言葉や漢字は、進んで辞典で調べましょう。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・筆算は、ノートのマスを使って位をそろえて書き、順序を確かめながら計算しましょう。 ・小数や分数の意味や表し方について、理解できるようにしましょう。 ・間違った問題をもう一度ノートに書いて解いてみましょう。
読書	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな本を探して読んでみましょう。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での役割を決めて取り組みましょう。 ・図鑑を使って、植物や昆虫の育ちや体のつくりを学習しましょう。 ・地域を巡って、みんなが使う場所や自慢できるところを探しましょう。